



—湾岸・アラビア半島地域ニュース—

イラン経済 (1月1日~7日)

1. イラン・イスラーム共和国放送に対する米国の制裁 (5日付テヘラン・タイムズ紙)

イランのメディアを対象に含めた米国による新制裁が、1月2日に発動された。今回の対イラン制裁では、イラン・イスラーム共和国放送 (IRIB) とザルガーミー ('Ezzatollah Zarghami) 総裁がブラックリストに掲載されている。IRIBの全ての資産凍結と、他者によるIRIBとの取引停止が盛り込まれている。

2. 天然ガス貯蔵施設の完成 (6日付テヘラン・タイムズ紙)

中東地域最大規模となる33億立方メートルを誇る天然ガス貯蔵施設が5日、ゴム州のサラージェ (Sarajeh) 地区に完成した。同施設の試運転は2012年4月から開始しており、現在、7億5,000万立方メートル備蓄されている。冬季は日量1,000万立方メートルを消費者向けに供給する。

3. 国営企業の株式公開と民営化 (1日付テヘラン・タイムズ紙)

シャムソッディーン・ホセイニー経済財政大臣は、過去8年間で国営企業の1,100兆リヤル (約900億米ドル) 分の株式を公開し民営化を行ったと述べた。これは、2004年に憲法第44条が改正されたことを受けての措置であるが、これだけの巨額の株式を売却することは容易ではなく、現政権の努力によって実現できたと強調した。

4. 輸入額の減少 [6日付 trend. az (アゼルバイジャンの通信社)]

本年 [ヒジュラ太陽暦 (イラン暦) 1391年 (西暦2012年3月20日~2013年3月20日)] の9カ月間におけるイランの非石油取引について、イランへの輸入は昨年 [ヒジュラ太陽暦 (イラン暦) 1390年 (西暦2011年3月21日~2012年3月19日)] 同期比47億米ドル減少 (総額400億4,700万米ドル) したことが、イラン税関の資料により判明した。28日付ファールス通信によると、イランからの非石油製品輸出総額は、本年の9カ月間で712億米ドルに達した。イラク、中国、UAE、アフガニスタン、インドが主な輸出先である。

5. 歳入における税收額 (2日付イラン・ニューズ紙)

イラン国税庁の発表によると、政府は本年 [ヒジュラ太陽暦 (イラン暦) 1391年 (西暦2012年3月20日~2013年3月20日)] の歳入を税收から得た。第5次五カ年計画では、計

画最終年に必要とされる予算額の100%を税込で賄うものとされている。2012年11月28日にアスカリー（‘Ali ‘Askari）国税庁部長は、3月からの8カ月間で直接税収が約194兆リヤル（約160億米ドル）に上ると述べていた。

#### 6. 工場労働者への賃金未払い（7日付イラン・ニュース紙）

イラン北部のガズヴィーン市にある工場の労働者24名が、21カ月間分の賃金が未払いであると、書面で批判した。彼らは同工場への勤続年数が16～28年の労働者であるが、保険料も支払われていない。同書面には「我々には家族に合わせる顔もなく、どうしたらいいのか」と記されている。

#### 7. イラン国営海上石油会社による債権発行（7日付イラン・ニュース紙）

IOOC（Iranian Offshore Oil Company, イラン国営海上石油会社）は本日（1月7日）、リヤル建て債券を発行する。条件は償還期間4年で年利20%、発行総額は7兆リヤル（約5億7,000米ドル）。資金用途は既存油田のメンテナンス等である。IOOCの操業エリアは、バフレガン（Bahregan, ブーシェフル州の沿岸）、ラーヴァーン（Lavan）島、スィーツリー（Sirri）島、ハールグ（Kharg）島、キーシュ（Kish）島、ゲシュム（Qeshm）島である。

#### 8. 中国企業によるイラン携帯電話会社への取引打診（1日付イラン・ニュース紙）

中国のファーウェイ・テクノロジーズが、2010年に第三者を通じて、イラン携帯電話最大手のMCI社に対し、制裁対象物品である米HP製のコンピューター機器約130万ユーロ相当分の提供を打診していたことが、英国の通信社が入手した内部文書により明らかとなった。ファーウェイは先日、米下院情報特別委員会にて、「国際的制裁または米国輸出法に準拠しているとは証明できない」との判定を受けていた。